

質問議員のQRコードを読み取ると、一般質問の録画映像をご覧いただけます▶



子どもや若者が望むまちづくりは

公明党
土井 晴夫

問 子ども・若者の住み続けたいまちは、市がめざす「選ばれるまち」に繋がる、ニーズの政策反映プロセスは。

答 子ども子育て支援事業等を基に進めます

令和7年に子ども・子育て支援事業計画を策定、市内の高校生等にアンケート調査の実施や

日々の事業実施の中、子ども・若者の意見や要望を把握し市内連携して進めます。今後、国の子ども基本法も踏まえ市に適した政策反映を研究します。

問 令和5年子ども基本法施行以降に、子どもたちの要望を実現した事業は。

答 公園での遊具設置やスケートボード、サッカー等の出来るスポーツパークの開設、新設こども園建設では市民参加のワークショップを開催し計画しました。

その他の質問

- 高齢者の暮らし支援と介護施設への入所状況
- 市中小企業振興条例に基づく人材確保対策
- 旧北淡事務所と甲子園フェリー敷地の活用は



子ども若者が遊ぶスポーツパーク

市内中学生の高校進学に向けて

結いの会
長瀬 雅宏

問 高校進学の動向と教育委員会の考えは。

答 「ふるさとを愛する心」を育みます

進学状況は、島内に進学する割合が約6割、島外は約4割です。

「自分のやりたいことに挑戦したい」という意欲を持った生徒

が、選択肢を広げています。高校授業料無償化の中、市教育委員会としては、小・中学校の義務教育段階において「ふるさとを愛する心」を育むことが重要であると考えています。地域の自然や歴史、産業に深く触れる「ふるさと学習」等の教育活動や地域との繋がりを充実させ、子どもたちが「淡路市で生まれ育ったことへの誇りと愛着」を育んでいきます。一時的に島外へ進学したとしても、将来的に

淡路市に戻り、本市の発展を支える人材となることを期待し、信じて教育活動を展開します。

その他の質問

- 町内会と公民館の活動は
- 市内の山林と竹林は



津名高校の外観風景

福祉の充実と支え合いのまちづくりは

無会派
小田 晃正

問 高齢化や人口減少が進む中、地域福祉の重要性は、ますます高まっている。

市として地域福祉の課題をどのように認識しているのか。

答 地域で支え合う仕組みづくりが重要です

地域福祉を取り巻く環境は大きく変化しており、住民が抱え

る課題も複雑多様化しております。包括的な地域福祉の推進を重要施策の一つに位置付け取り組んでいます。

問 今後、地域で安心して暮ら続けられるまちづくりに向け、どのような福祉施策を考えているのか。

答 本年度、第5期淡路市地域福祉計画を進めるにあたり、地域の実情や市民ニーズを踏まえた具体的な福祉施策の検討を進めます。誰もが住み慣れた地域で

安心して暮らし続ける福祉施策のさらなる充実に取り組みます。

その他の質問

- 補助・助成制度について
- 市内体育館への空調設備の現状
- 部活動地域移行について



※ 住み慣れた地域で安心して暮らすために、地域包括支援センターは皆さんの身近な相談窓口です。

高齢者ごみ出し支援体制の充実強化を

公明党
西村 秀一

問 少子高齢化や核家族化が進行する中、自力でごみ出しが困難な高齢者世帯の現状把握、ならびに既存の福祉サービスと連携した持続可能な収集システムの構築を進めるべきではないか。

答 導入の可否や手法を検討します

高齢者世帯の増加、生活環境

や体力の低下により、ごみ収集所までの移動が困難なケースが増加していると認識しています。

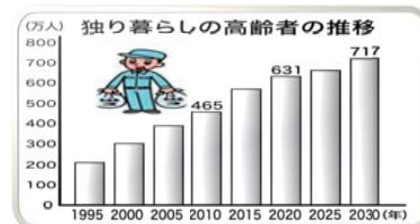
高齢者に対し「手助けをしてほしいこと」という質問の回答で109人の方が、要介護認定者対象では62人の方が「ごみ出し」でした。現実に訪問介護事業所でごみ出し支援を行っている方が約100人おられます。

財政状況や高齢者施策等総合的に勘案し支援の導入の可否や手法について検討していきます。

その他の質問

- 町内会運営に対する行政の支援
- 教材費等の保護者負担軽減
- 物価高騰への更なる支援を

あなたの暮らしを守る ごみ出し支援



住まいのルール作りのリーダーは

淡路クラブ
古山 久則

問 住まいのルール作りは国・県・市の誰がリードするのか。

答 用途地域等都市計画は市が定めます

秩序ある住みよいまちづくりの一つの方法として、都市計画制度の手法を活用することが考えられます。

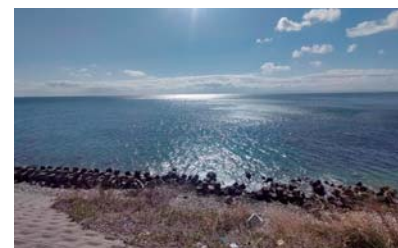
都市計画区域内で指定する「用

途地域」や、地区の特性に応じて細やかに対応できるよう地区レベルで独自のルールづくりを可能にする「地区計画」という制度があります。これらは市が都市計画で定めることとしています。

これらを進めるには、指定した区域や地区において建物を建築する場合に一定の制限がかかるため、県又は市だけの意向で進めることはできず、区域等の住民の皆様のお考えが重要です。

その他の質問

- 都市計画マスタープランの状況は
- 市街化区域、市街化調整区域とは
- 市内に用途地域はあるのか



海岸沿宿泊施設が多くなった当市

タブレット教育の効果検証をしているか

輝
村田 沙織

問 学校教育法が改正され、デジタル教科書が正式な教科書として扱われることになった。しかし、全国的にも学力への影響や健康面への影響について、様々な指摘がある。

全国に先駆けてタブレット教育を始めた市として、学力面への効果検証を行っているか。

答 学習効果は、テストの数値の

みで評価するのではなく、タブレットの活用による子どもたちの「個別最適な学び」の充実を見極めていくことが重要です。

問 視力低下や姿勢、睡眠など、健康面への影響に対する認識は。

答 安心・安全な活用を指導しています

視力低下や姿勢の悪化、生活習慣への影響など、健康面での懸念については教育委員会としても重要な課題だと認識してい

ます。各学校で具体的なルールを設けて、教員が継続的に声掛けをしています。

その他の質問

- 高次脳機能障害者支援法への対応

